

**STEERING GEAR SERVICE NEWS**

DATE : 2021/8/3

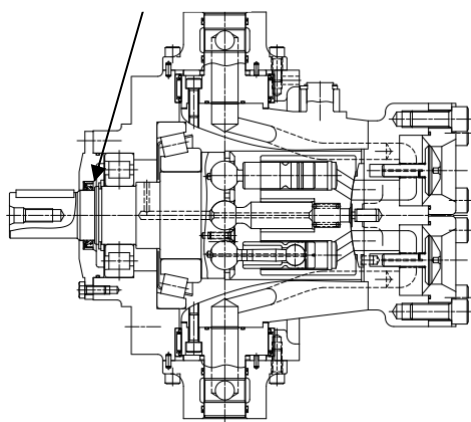
No.: E8-21-001

**SUBJECT : 油圧ポンプ オイルシール部からの油漏れについて**

舵取機に使用している油圧ポンプ LV-030/060/090/120/180/260/500 及び LVP017 には駆動軸のシール部品としてオイルシールを使用しています。オイルシールは使用条件により僅かに作動油が滲むことがあります。滲みが認められる場合は経過観察し、連続して作動油が漏れ出して滴下するようであればオイルシールの交換が必要となります。

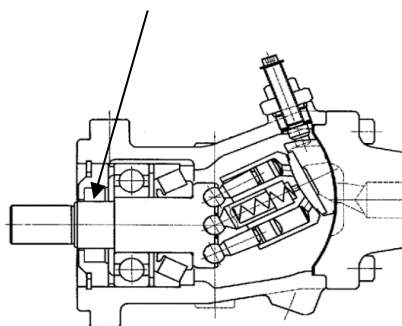
オイルシールは日々舵取機を使用することにより経年劣化しますので、5～7 年毎の交換が必要です。また、作動油中の異物や舵機室内の粉塵がオイルシールリップ部に入り込むことでオイルシールが損傷し油漏れに至ることがありますので、作動油の清浄度を管理するとともに舵機室内を清潔に保つようにしてください。

オイルシール



LV-030/060/090/120/180/260/500

オイルシール



LVP017

KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES, LTD.  
PRECISION MACHINERY BUSINESS DEVISION  
CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT